

すてきな
みんなの
えがおか



保健室編

大阪市立墨江幼稚園

2024. 4 No1



保健指導(手洗い) ゆり組

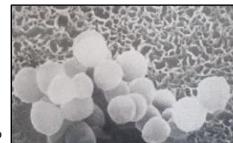


きれいに見えるこれらの写真は、顕微鏡で見たウイルスや細菌のカラー写真。

下痢や嘔吐をおこしたり、熱や咳の原因になったりするバイ菌です。「これは何でしょう?」と写真を見せたところ、「バイ菌?」「バイ菌や!」と子どもたちはすぐに答えました。これには私も拍子抜け。『きれいに見えるこの写真の正体は、なんとバイ菌でした…』と話を運ぶ計画だったからです。コロナ禍を過ごした子どもたちにとって、バイ菌の写真はもはや身近なものようです。バイ菌は温かいところが大好き。手について仲間を増やし口や鼻から入っていきます。だから、大事なのは手洗い。



バイ菌が隠れやすい場所(洗い残しやすい場所)を再確認し、手洗いのポイントとして知らせました。



発育測定 ばら組



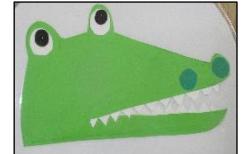
前日にゆり組が測定する様子を見せてもらったことで、当日のばら組の子どもたちは安心して発育測定を受けることができました。上靴の中に靴下を入れることや、服が裏返しにならないような脱ぎ方などを知らせると、子どもたちは自分で脱ごうしていました。そして、ゆり組さんに脱いだ服のたたみ方や順番を待つことを教えてもらっていました。

ばら組さんの顔を小さくなつてのぞき込みながら話しかけたり、時に見守ったりしながら、決して手を出し過ぎないゆり組さんのお手伝いの姿を見て、1年の成長を感じました。

保健指導(手洗い) ばら組



お話を聞きながら、問い合わせにもよく反応していました。



お母さんが作ってくれたお弁当をもってピクニックに出かけた太郎君。「手を洗ってからお弁当を食べてね」と言っていたのに、手洗いの方法がわかりません。

困っていた太郎君に、動物たちが次々やって来て、手の洗い方を教えてくれます。

「こうして手のひらをこするんだよ」とアライグマさん。
「甲羅をなでるように手の甲を洗うんだよ」とカメさん。
ワニやオオカミも出てくるお話の中で、手洗いのポイントを知らせました。

「みんなもやってみる?」と言うと、上手に真似て手を動かしていました。

また、水を出し過ぎないことや蛇口をしっかり閉めて水が止まっているかを確認することなど伝えました。実際の手洗いの場面でも、腕まくりをして丁寧に手を洗っています。



出し過ぎ注意!



まだ出てるよ



そうそう、じゅうずにできたね